

老人クラブ連合会女性代表者会 健康講座「丈夫な骨を作るコツ」



江南厚生病院の協力で、大口町老人クラブ連合会女性代表者会の皆さんが「丈夫な骨を作るコツ」について学びました。

はじめに、整形外科の川崎雅史医師から、高齢者に多い骨折などの運動器疾患や、骨粗鬆症の危険因子、さらには、健康寿命を延ばすために日常生活の中でできることをお話しいただきました。管理栄養士からは、骨粗鬆症予防・転倒しにくい身体づくりのために必要な栄養素について学びました。

また、骨密度測定や、口コモ度チェックをおこなうことで、自身の状態を確認し、現在の骨密度を維持するために、室内でできる簡単な運動として、理学療法士のかけ声でかかと落としやストレッチ、ゴムまたぎに楽しく取り組みました。

7人1チームのチーム対抗戦投げ輪リレーでは、椅子に座って投げ輪を自分の足からお隣さんの足へ移す速さを競い終始盛り上がり、参加者からは、「楽しかった」「きてよかった」と声が上がりました。

12/8
金

これからの地域づくりに向けて



現在大口町では、各地区が地域の特徴を活かし、福祉・防犯・文化など、幅広い分野で地域づくりに取り組んでいます。この取り組みを各地域で共有しようとして、ほほえみプラザで「地域ふくし交流会」が開かれました。

発表された取り組みをもとにグループで意見を出し合い、これからの地域づくりに向けて、さまざまなアイデアが出され紹介されました。

12/9
土

日本学生科学賞愛知県展で県知事賞受賞



第67回日本学生科学賞愛知県展で、名古屋市立向陽高校3年生の酒井沙帆菜さん（竹田）が、同級生と3人で共同研究をした「コケの乾燥状態からの回復」で最優秀賞の県知事賞を受賞しました。

酒井さんは「植物に興味がある3人が集まり、卒業生から引き継いだコケ植物の研究を続けてきました。新たな事実を見つけたいと実験や研究を重ねたことが評価されてとてもうれしいです」と話しました。

12/19
火

あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
 問合せ先 役場 秘書広報室 ☎(0587) 95-1616

「まちの話題」は大口町 NPO 登録団体 ZOOM が取材・編集をおこなっています。



中日ドラゴンズ田中幹也さんが、一日署長として年末年始の防犯を呼びかけ！

12/15
金

江南警察一日警察署長を務める中日ドラゴンズの田中幹也選手が、大口町役場を訪れ年末年始の防犯を呼びかけました。

田中選手は、県民運動に伴う青色防犯パトロールの出発式に参加し、江南警察署長とともに交通事故防止や特殊詐欺被害防止を呼びかけました。決起発声では「防犯パトロールがんばろう！」と声を掛け、パトロールに出発する白バイやパトカー、各地域の青色防犯パトロールカーを見送りました。



▲出発式の前に催されたトークショー

もくもくの日

12/21
木

北保育園では、毎月第3木曜日に地域の方と一緒に遊ぶ「もくもくの日」が催されます。

今回は、どんぶりやじゅず玉、松ぼっくりなど、自然の素材でアクセサリー

を作ったり、釣りやコマ回しをしたりして遊びました。地域の方たちと夢中になって遊ぶ園児たち。笑い声や「できたー」など歓声があがっていました。



ほほえみプラザ休館のお知らせ

2月12日(月・祝)は電気設備工事のため終日休館となり、ほほえみプラザ内の施設等もお休みとなります。ご理解とご協力のほどお願いいたします。
 ※ほほえみプラザの駐車場も閉鎖いたします。

※コミュニティバスは通常通りご利用いただけます。

※悪天候等のため工事ができなかった場合は工事を(3月3日(日)、3月24日(日))に順延します。

問合せ先 健康課

☎94-00553

